

#### 4. 科学教育施設について（問10～問12）

問10 視聴覚教育センター・地下資源館の将来像について、あなたの考えに近いものはどれですか。

【あてはまるもの1つに○】  
(n=2,331)

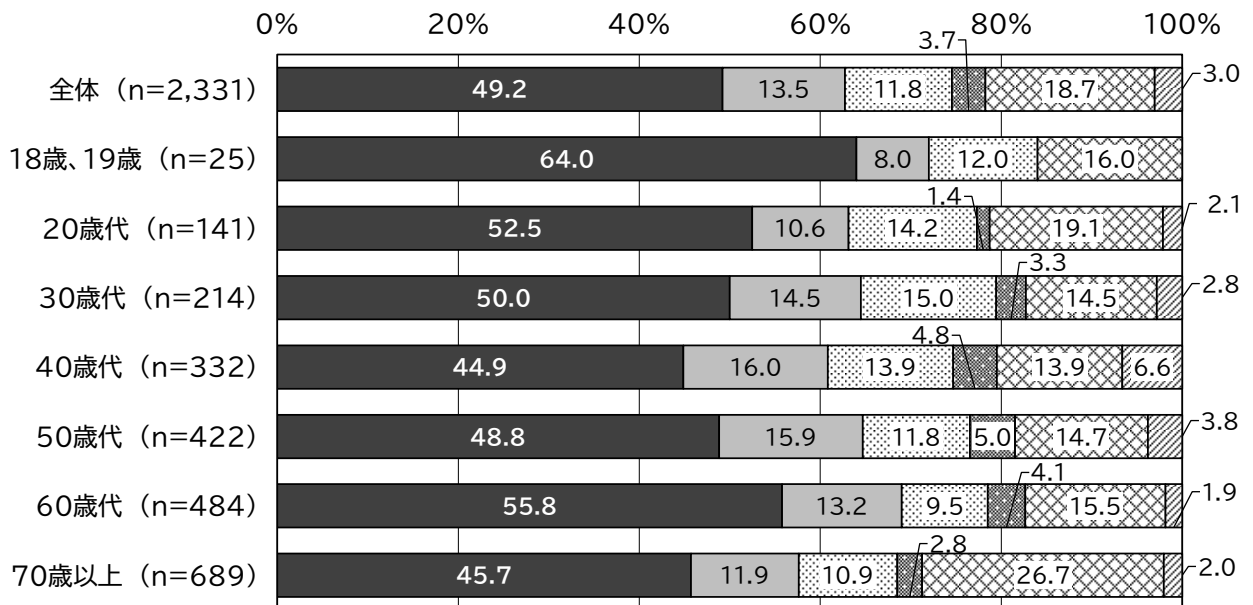
##### (1) 全体的傾向

「のんほいパーク（豊橋総合動植物公園）へ集約したほうがよい」と回答した人の割合が49.2%と最も高くなっている。また、「施設を廃止したほうがよい」を選ぶ人の割合が3.7%で最も低くなっている。

##### (2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「のんほいパークへ集約したほうがよい」と回答した人の割合が44.9～64.0%と最も高くなっている。特に18歳、19歳と60歳代で、他の年代に比べて高くなっている。なお、「のんほいパーク以外の公共施設などに集約したほうがよい」と回答した人の割合が8.0～16.0%、「費用がかかっても、現在の場所で建て替えたほうがよい」が9.5～15.0%となっているが、年代における差はあまり大きくない。

また、すべての年代で「施設を廃止したほうがよい」を選ぶ人の割合が0～5.0%と低くなっている。



- のんほいパークへ集約したほうがよい
- のんほいパーク以外の公共施設などに集約したほうがよい
- 費用がかかっても、現在の場所で建て替えたほうがよい
- 施設を廃止したほうがよい
- わからない
- その他

問11 今後、4つの科学教育施設を1か所に集約した場合、豊橋市の科学教育施設に対し、期待することは何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

(n=2,335)

### (1) 全体的傾向

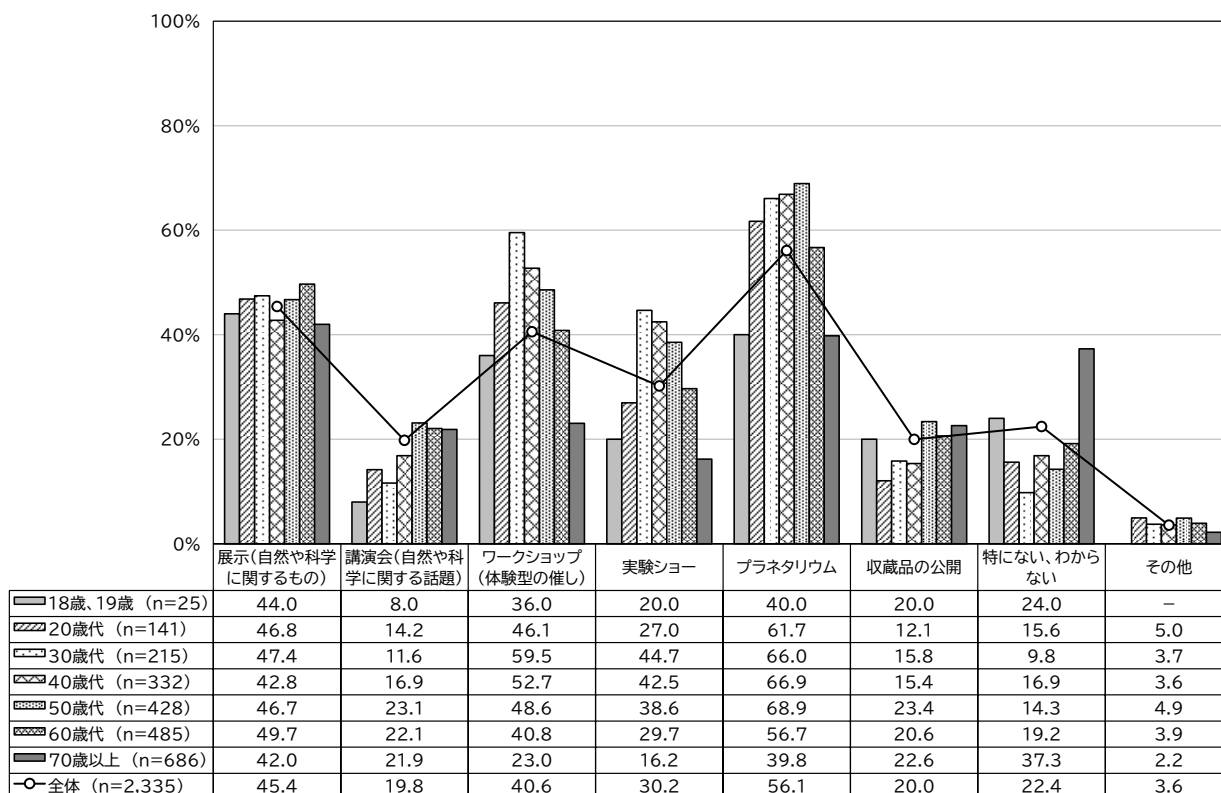
「プラネタリウム」と回答した人の割合が56.1%と最も高くなっている。次いで「展示(自然や科学に関するもの)」が45.4%、「ワークショップ(体験型の催し)」が40.6%となっている。

### (2) 年代別にみた特性

20歳代から60歳代は「プラネタリウム」と回答した人の割合が56.7~68.9%と最も高く、18歳、19歳と70歳以上は「展示(自然や科学に関するもの)」と回答した人の割合が42.0~44.0%と最も高くなっている。

なお、70歳以上を除く年代では、上位3位までに「プラネタリウム」「展示(自然や科学に関するもの)」「ワークショップ(体験型の催し)」を選んでおり、特に「プラネタリウム」「ワークショップ(体験型の催し)」は20歳代から60歳代で選ぶ人の割合が高くなっている。

また、30歳代から50歳代では、「実験ショー」を選んだ割合も高く、体験的なものに関心が高い傾向がみられ、50歳代以上は「講演会(自然や科学に関する話題)」「収蔵品の公開」などにも関心が高い傾向がみられる。



問12 今後、4つの科学教育施設を1か所に集約した場合、豊橋市の科学教育施設はどんなところと連携して活動するとよいと思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

(n=2,334)

### (1) 全体的傾向

「学校との連携（授業の一環で施設を利用するなど）」と回答した人の割合が 66.0%と最も高くなっている。次いで「学校以外の機関との連携（民間企業や大学による教室の開催など）」が 47.0%となっている。

### (2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「学校との連携」と回答した人の割合が、54.1～92.0%で最も高くなっており、年代が上がるほど低くなるものの 40 歳代までは7割を超えている。次いで、「学校以外の機関との連携（民間企業や大学による教室の開催など）」が 37.6～58.4%と高くなっており、50 歳代では、58.4%と他の年代と比べて高くなっている。

なお、60 歳代では、「ボランティアなどとの連携」が 27.7%と他の年代と比べて高くなっている。

